

第1回定例市議会で施政方針を述べる小谷野市長



令和2年度 市長施政方針・予算

令和2年第1回市議会定例会(会期2月21日～3月17日)で、小谷野市長が令和2年度の施政方針として、市政運営の基本的な考えや重点施策などを述べました。今月は、その概要をお知らせします。

【施政方針の要約】

これから私たちが直面する課題は、人口減少や高齢化はもろろんのこと、それらを要因としてさまざまな社会制度の維持が困難になることが予想される2040年問題、産業構造の転換など、幅広く、かつ深刻なものばかりとなります。私たちが希望を見出し、問題解決にいち早く取り組むことにより、これからの社会をいかに変革していくか、その気概こそが問われているといえます。そうした意味において、令和2年度は事実上、新しい時代の第一歩として重要な意味を持つものであります。

【若い世代を増やす】では、親元同居・近居支援補助制度を引き続き実施することに加え、子育て世帯などの定住促進のための制度を創設し、若い世代の転入促進と転出抑制を図るとともに、結婚、妊娠、出産、子育てを切れ目なく支援する環境づくりを進めます。

学校教育の充実では、引き続き基礎学力の向上を図るとともに、グローバル化に対応するための英語教育と論理的思考力を育成する

プログラムिंग教育の一層の推進を図ります。また、校内LAN無線化工事を、全ての小・中学校で実施するとともに、情報端末の整備など教育環境の向上に努めます。

【まちと産業に活力を】では、昨年4月に開始した狭山市ビジネスサポートセンターを通じて、中小企業などの販路拡大、新製品開発、新分野開拓などを支援していきます。

狭山茶のさらなるブランド化では、企業や大学などと連携し、お茶を活用した食品などの開発に取り組みます。

観光では、入間川左岸の河川敷中央公園のエリアについて、恒常的なにぎわいづくりに向けて、周辺環境の整備を進めます。

まちづくりでは、入曽駅橋上駅舎と東西自由通路の整備について鉄道事業者と締結した協定に基づき基本設計を進めるとともに、民間商業施設の誘致に向け事業者の募集と選定を行います。都市計画道路「狭山市駅加佐志線」笹井柏原線の整備では用地取得と道路整備工事などを進めます。

【楽しめる健康高齢社会を】では、プログラムिंग教育の一層の推進を図ります。また、校内LAN無線化工事を、全ての小・中学校で実施するとともに、情報端末の整備など教育環境の向上に努めます。

【まちと産業に活力を】では、昨年4月に開始した狭山市ビジネスサポートセンターを通じて、中小企業などの販路拡大、新製品開発、新分野開拓などを支援していきます。

狭山茶のさらなるブランド化では、企業や大学などと連携し、お茶を活用した食品などの開発に取り組みます。

観光では、入間川左岸の河川敷中央公園のエリアについて、恒常的なにぎわいづくりに向けて、周辺環境の整備を進めます。

まちづくりでは、入曽駅橋上駅舎と東西自由通路の整備について鉄道事業者と締結した協定に基づき基本設計を進めるとともに、民間商業施設の誘致に向け事業者の募集と選定を行います。都市計画道路「狭山市駅加佐志線」笹井柏原線の整備では用地取得と道路整備工事などを進めます。

自動車を運転する高齢運転者の、ペダルの踏み間違いによる急加速抑制装置の購入補助制度や運転免許証の自主返納を促進する制度を導入するなど、交通安全対策に取り組みます。

防災対策では、自治会や消防団などと連携し地域防災力の向上を図るとともに、災害時要援護者に避難情報などを配信するサービスについて、入間川浸水想定区域内の対象者も加え、情報伝達の充実を図ります。

【市政運営をみんなの力で】では、市民が主体となり、まちづくりに取り組むための仕組みをさらに充実させ、活力に満ちた地域社会の実現を目指します。

また、入曽地域交流センターが本年4月1日に供用を開始しますが、当センターは、公民館と地区センターの機能を継承しつつ、地域のまちづくり活動や交流の拠点として整備したもので、学習・文化・スポーツ・健康・福祉・まちづくりなどのさまざまな面で、地域住民の活動や交流の促進を図り、これを地域のまちづくりにつなげていきます。

公共施設などは、公共施設再編計画に基づき、再編が必要な施設についての検討を進めます。施設管理については、定期的な点検や診断結果を踏まえて予防保全に努めることで、施設に係るライフサイクルコストの縮減に取り組めます。

SDGsについては、基本的な方針を取りまとめているところであり、この方針を踏まえて、令和3年度からの狭山市総合計画後期基本計画と連動する形で推進を図ります。

人口減少、産業構造という国や地域の根幹をなす要素の変化は、今後も避けることができないでしょう。だからこそ、課題を直視し、これまでの前提はもろろんのこと、制度や仕組みを見直すことで、社会全体の持続可能性を高めていくことが必要です。

市民の皆さんが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる地域をつくるためとして、より良い「これから」の狭山の姿を描いていくために、力強く、事業を前に進め、本市の発展のために全力で市政運営に取り組んでまいります。

次のページからは4つの重点テーマに沿って、今年度に取り組みする重点事業をお知らせします。

お茶豆知識

八十八夜には狭山新茶を



もうすぐ狭山新茶の季節です。「八十八夜」という言葉をご存知ですか？八十八夜は、立春から数えて88日目にあたる日を指しており、今年は5月1日です。

この時期に摘んだ茶葉で作られた新茶には、うまみ成分のテアニンなどが多く含まれ、栄養価が高いといわれています。また、八十八には末広がり「八」が2つ含まれることから、縁起が良いとされ、この日に新茶を飲むと、災いのない1年が過ごせるといわれています。5月1日には、ぜひ地元名産の狭山新茶をお楽しみください。

監修 狭山市茶業協会
問合せ 農業振興課へ内線2531

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。郵便はがきに、氏名、住所、電話番号、クイズの答えを記入して広報課宛(住所は裏表紙に記載)にお送りください。答えと一緒に広報さやまの感想やご意見もお寄せください。

締切り4月30日(木)

3月号の答え
25ページ・「ひと・まち・写真館」の「パラリンピアンから学ぶ 諦めない心」の写真でした。



目で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)

※3月1日現在()内は前月比

男	75,629人 (-47人)	転入等	400人
女	75,003人 (-49人)	転出等	433人
合計	150,632人 (-96人)	出生	64人
世帯	69,428世帯 (+55世帯)	死亡	127人

Contents

今月の表紙



今月の表紙は小学校の入学を控え、自宅で仲むつまじくマスクを手作りする親子です。布とゴムがあれば簡単に作れる、洗って使えるマスク。ぜひ皆さんもご自宅で作ってみてください。

- P3 【特集】令和2年度市長施政方針・予算
- P7 若い世代の住宅取得支援補助金／親元同居・近居支援補助金
- P8 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために
- P9 情報ガイド
- P20 保健センター 5月のお知らせ
- P21 5月の相談案内
- P22 【特集】見て・味わって・かいたのしむ狭山の春
- P24 残しておきたい狭山の風景、もぐもぐ sayama

新型コロナウイルス感染症の影響で、今月号は、一部コーナーの掲載を中止しています。ご了承ください。

3月の火災・救急件数(狭山消防署)

※2月16日～3月15日の累計

火災件数	救急出動件数
2件(建物1件、その他1件)	535件(搬送人員474人)

交通事故・振り込め詐欺件数(狭山警察署)

※1月1日～3月15日の累計(狭山市分)

発生数	人身事故	死者	物損事故	振り込め詐欺
672件	80件	0人	592件	4件